

(3) 千曲市における今後の松くい虫防除対策について

1. 平成25年度 空中散布実施結果

実施個所・面積	上山田地区(城山、堤山、天坂原) 45ha(1日目) 戸倉地区(八王子山、若宮、芝原、仙石、羽尾第四区) 35ha(1日目) 更埴地区(土口、生萱、倉科) 45ha(2日目)
使用薬剤	エコワン3フロアブル(農林水産省登録第 20897 号) 有効成分:チアクロプリド 成分濃度:3% 希釈倍数:7.5 倍 1haあたり 30 リットル散布
ヘリポート	6月20日 萬葉の里スポーツエリア 6月21日 雨宮緑地芝生広場
使用ヘリ	ベル 206b 積載容量 300ℓ 1回のフライトで 10ha 散布、所要時間は 7~15 分。
リスクコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・地元説明会開催。4月10日19時より更埴庁舎・上山田庁舎の2箇所同時開催。出席者は更埴6名・上山田5名。 ・関係団体等にお知らせチラシ配布(54団体・者) ・新散布地区の幼稚園・保育園、小中学校へチラシ配布(2,365枚) ・「空中散布に関わる申出書」提出件数 0件 ・市報6月号見開き 2・3 ページ(ホームページでも)、ケーブルネット千曲、屋代有線放送で告知。 ・要望のあった区・自治会に回覧用チラシを印刷し配布。 ・順延の告知については、屋外告知放送、ケーブルネット千曲、屋代有線放送、ホームページに加え、新幼稚園・保育園・小中学校・緊急時対応病院へはファックスを送信し対応した。 ・順延に関する電話問い合わせ対応。 ・養蜂者との調整(県で確認いただいた結果を受け市で調整)14名 7/9 長野地区蜜蜂農薬危被害対策連絡会に出席
安全確保対策	<p>長野県防除実施基準を遵守</p> <ul style="list-style-type: none"> ・散布区域は、病院・学校・住宅・公園等からの距離を 200m 以上離す。 ・風速制限は 3m/秒以下で実施。 ・散布は午前 7 時まで終了。 ・農薬成分測定調査を実施。試験紙を設置し薬剤の散布状況を把握。

<p>実施日時</p>	<p>平成 25 年 6 月 20 日 日の出～午前 6 時 56 分(上山田地区) 平成 25 年 6 月 21 日 日の出～午前 6 時 37 分(戸倉・更埴地区) ※当初予定は 6 月 18 日・19 日</p> <p>【実施状況】</p> <p>18 日は曇りで一旦集合し準備していたが、4:30 頃から弱雨が降り出したため中止とした。19 日は天気予報の状況も勘案し 18 日夕方に中止を決めた。20 日は散布を開始したが坂城町分が終了し、上山田地区散布途中で霧が濃くなり、ヘリ運航が危険なため 5:30 頃中断、霧が上がった 6:30 頃から再開したが、戸倉地区は 1 回のみ散布した時点で時間切れとなり 1 日目を終了。その後ヘリポートを雨宮緑地に移動。</p> <p>21 日は天気も良く、最初に戸倉地区、引き続き更埴地区を散布し、洗浄散布も含め 6:37 終了。</p>
<p>農薬成分測定結果</p>	<p>すべての地点(7箇所 56 検体)で濃度評価値($60 \mu\text{g}/\text{m}^3$)を下回り、定量下限値($0.2 \mu\text{g}/\text{m}^3$)未満であった。</p>
<p>相談窓口</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業に関する窓口 上山田庁舎 経済部農林課 森林整備係 〒389-0897 長野県千曲市上山田温泉4丁目15番地1 電話026-275-1050 ・健康相談等に関する窓口 更埴庁舎 健康福祉部 健康推進課 保健センター健康づくり係 〒387-8511 長野県千曲市大字杭瀬下84番地 電話026-273-1111
<p>緊急時の対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・医療法人 財団大西会 千曲中央病院 〒387-8512 長野県千曲市大字杭瀬下58番地 電話026-273-1212 ・医療法人 長野寿光会 上山田病院 〒389-0821 長野県千曲市上山田温泉3-34-3 電話026-275-1581 <p>※医師用資料「農薬中毒の症状と治療法第 14 版」を配布</p>

2. 平成26年度 空中散布計画について

<p>使用薬剤</p>	<p>①エコワン3フロアブル(農林水産省登録第 20897 号) 有効成分:チアクロプリド 成分濃度:3% 希釈倍数:7.5 倍 1haあたり 30 リットル散布 【特長】 ・有効成分チアクロプリドとフロアブル製剤技術によって、“1回散布で 松くい虫防除シーズンをカバーする”をコンセプトとして開発された 松枯れ防止用の散布剤です。 ・有効成分チアクロプリドがマツノマダラカミキリ成虫の後食活動を<u>低 薬量で長期間予防</u>します。 ・人や鳥獣に対する安全性が高い薬剤です。 ・<u>不快臭・刺激臭がありません</u>ので、薬剤調製時や散布時に作業 者や周辺の住民に不快感を与える心配はありません。 ・通常の使用方法では、スギ、ヒノキ等の樹木や芝、野菜・果実等の 農作物に<u>薬害の心配はありません</u>。 (散布後の天候条件や作物品種によっては薬害が生じる可能性があります) ・有効成分の魚毒性はA類ですので、通常の使用方法では水生生物 への影響がほとんどありません。 ・<u>ミツバチやマルハナバチ等有用昆虫への影響が少ない薬剤</u>です。 ・有効成分の蒸気圧は低く、<u>大気中に拡散する心配がありません</u>。ま た、<u>土壌や河川に落下しても速やかに分解</u>されますので、<u>環境に対 する負荷が少ない薬剤</u>です。 ・塗装面や墓石の表面に薬剤が付着しても、速やかに洗浄すれば着 色や退色の心配はありません。 (塗装により、付着した薬剤が落ちにくい場合があるので、付着後は速やかに 洗浄してください) ②スミパインMC(農林水産省登録第 19148 号) 有効成分:フェニトロチオン 成分濃度:23.5% 希釈倍数:5 倍 1haあたり 60 リットル散布 【特長】 ・有機リン剤の有効成分MEPを合成高分子膜で包んで微小のカプセル とし、水に懸濁させた製剤です。 ・スミパイン乳剤の基本特性を損ねることなく<u>残効性を強化</u>しているた め、「マツノマダラカミキリ成虫発生初期」の1回散布でも高い効果を 発揮します。 ・マイクロカプセル化により、人畜や環境に対する安全性の向上及び 自動車などの塗装汚染の軽減化を実現しました。 ・<u>耐雨に優れ、散布・乾燥後の降雨による影響もより受けにくくなっ ています</u>。</p>
<p>リスクコミュニ ケーション</p>	<p>・地元説明会は4月上旬に上山田庁舎で開催したい。</p>